



横浜市電保存館に『ハマツオラマ』が誕生します

横浜市電保存館では、開館50周年を機に、鉄道ジオラマを40年ぶりに全面リニューアルします。

1 『ハマツオラマ』とは

- ・鉄道やバスが走る模型ジオラマをメインとし、交通の歴史や、市民の生活に密着した地下鉄・バスの役割などを楽しみながらわかりやすく学んでいただけるゾーンとなっています。

2 『ハマツオラマ』の魅力

- ・最大の魅力である模型ジオラマでは、「鉄道発祥の地である横浜駅から桜木町・みなとみらいエリア」と「新横浜駅周辺エリア」をメインとし、駅舎や象徴的な建物を配置するなど、見ごたえのあるジオラマとなっています。
- ・模型車両はH0ゲージを採用、街や地下を走る電車やバスの走行を、臨場感を味わいながら、さまざまな方向から観覧いただけます。
- ・模型走行では、映像・照明・音響を組み合わせた表現豊かな運転ショーで、市営交通の歴史や役割を楽しみながら知ることができます
- ・壁面にはイラストで表現した年表や、市電時代から現代を繋ぐタイムトンネルを設置しており、子供から大人まで幅広い層に、ゾーン全体で遊びながら学んでいただけます。



ハマツオラマ 俯瞰図

3 オープン予定日

- ・令和5年7月19日（水）
- ※7月18日（火）に完成記念式典・関係者内覧会を10時30分～11時20分で実施予定

4 メディア向け内覧会

- ・令和5年7月10日（月） 10時～12時
- なお、7月18日の完成記念式典についても取材いただけます。取材ご希望の方は、横浜市電保存館まで直接お越しくください。

【ジオラマの概要】

大きさ：9.5m×3.5m
車両規格：H0ゲージ
鉄道路線：5×上下2線
バス路線：1
線路総延長：144m

問合せ先

一般財団法人横浜市交通局協力会 横浜市電保存館 館長	北村 秀明 Tel 045-754-8505
一般財団法人横浜市交通局協力会 企画推進課長	古家 伸一 Tel 045-315-6266
※市電保存館の休館日は毎週月曜日（祝日の場合は翌日）	夏休み期間中は月曜日も開館